

第 87 回東京陸上競技選手権大会

競技注意事項

※ 本競技会は、ワールドランキングコンペティション (WRk) 対象大会として開催する。

1 競技規則について

本競技会は 2024 年度日本陸上競技連盟規則ならびに大会要項および本競技注意事項により実施する。

2 受付について

(1) 競技者受付は、以下のとおり実施する。受付の際に、アスリートビブス、プログラムを配付する。

受付可能日	受付時間	受付場所
【前日】 《東京陸上競技選手権大会 出場者のみ》 4月26日(金)	13:30~16:00	Bゲート
【1日目】 4月27日(土)	8:00~16:00	競技者インフォメーション (TIC) ※正面スタンド入口脇
【2日目】 4月28日(日)	8:00~13:30	

(2) プログラムに記載ミス(氏名、所属等)があった場合には、遅くとも出場する競技の90分前もしくは8時30分までに TIC へ申し出ること。記録確定以後の訂正(賞状、記録証の訂正を含む)には、一切応じない。なおプログラムの記載事項は、申込の際に送信されたデータをそのまま使用している。

3 ウォーミングアップについて

(1) ウォーミングアップは競技場内及び補助競技場で行うことができる。

練習可能日	競技場内	補助競技場
【前日】 4月26日(金) 《東京陸上競技選手権大会 出場者のみ》	13:30~16:00 (ハードル及びフィールド種目 の練習は不可)	—
【1日目】 4月27日(土)	3(2)~(5)参照	8:00~16:30 (スパイク、ハードル、やり、 円盤、砲丸は使用不可)
【2日目】 4月28日(日)	3(2)~(5)参照	8:00~16:30 (スパイク、ハードル、やり、 円盤、砲丸は使用不可)

(2) ウォーミングアップは競技役員の指示に従い、指定された場所、時間の範囲内で行うこと。ただし、競技の運営上、制限することがある。ウォーミングアップ中は各々が事故防止に万全を期すこと。

(3) トラック競技のウォーミングアップについて、4月27日は9時45分、4月28日は9時00分まで

トラック全周を使用してよい。ただし、ハードルが設置されるレーンに注意すること。

フィールド競技のウォーミングアップは競技開始前に各競技実施場所で、競技役員の指示に従って行うこと。

- (4) スタートの練習〔スターティングブロック（SIS は使用しない。）を設置する。〕については、以下のとおりとする。

	スタート練習時間	場所
1 日目 (4/27)	8 : 3 0 ~ 9 : 4 5	ホームストレート（4～8レーン）
2 日目 (4/28)	8 : 1 5 ~ 9 : 4 5	バックストレート（3～4レーン）
	9 : 4 5 ~ 1 0 : 4 5	バックストレート（6～8レーン）

- (5) ハードルの設置については、以下のとおりとする。

	競技種目	ハードル設置時間	設置場所
1 日目 (4/27)	男子 400mH (0.914m)	8 : 30 ~ 9 : 45	第1曲走路からバックストレート (5～7レーン)
	女子 400mH (0.762m)	12 : 00 ~ 13 : 45	第1曲走路からバックストレート (3～4レーン)
2 日目 (4/28)	男子 110mH (1.067m)	8 : 15 ~ 9 : 00	ホームストレート 6～8レーン
	女子 100mH (0.838m)		ホームストレート 3～5レーン
	男子 110mH (1.067m)	14 : 00 ~ 14 : 40	バックストレート 7レーン
	女子 100mH (0.838m)		バックストレート 5レーン

- (6) 周回レースが行われていない時間帯に限り、バックストレートを開放する。

4 招集について

- (1) 招集所は 100m スタート地点後方付近の A ゲート内に設ける。
棒高跳の招集は競技実施場所にて行う。
- (2) 各競技の招集開始時刻、招集完了時刻は、タイムテーブルに記載のとおりとする。
- (3) 招集の方法
- ① 競技者は定められた時間内（タイムテーブル参照）に招集所で競技者係による招集を受けること。
 - ② その際、アスリートビブス、シューズ、スパイクピン、商標のチェックを行う。また、トラック競技に出場する競技者、チームは腰ナンバー標識を受け取ること。
 - ③ ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内に持ち込むことはできない。
 - ④ 代理人が招集を受けることは認めず、招集完了時刻を超えた場合は、当該種目を棄権したものとして処理する。
 - ⑤ 2 種目を同時に兼ねて出場する競技者は、あらかじめその旨を本人または代理人が、招集所（競技者係）に備え付けの「2 種目同時出場届」に記入し競技者係に提出すること。

5 アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブスは主催者が2枚配付する。
- (2) アスリートビブスはそのままの大きさと胸と背部に確実に固定すること。跳躍競技は胸・背部のどちらかでよい。
- (3)トラック競技に出場する競技者は、腰ナンバー標識を配付する。
- (4) アスリートビブスを紛失した競技者は、T I Cに申し出ること。T I Cにて再発行を行う。ただし、再発行にあたっては実費を徴収する。

6 競技場への入退場について

- (1) 招集所から競技エリアへの入場および競技終了後の退場は、競技役員の指示、誘導に従うこと。
- (2)トラック競技において、100m、200m、100mH、110mH、1500mの決勝時及び3000mSCの荷物に関しては、競技役員が荷物をフィニッシュ地点に運搬する。それ以外の荷物については、競技者自身がスタート地点等に荷物を取りに行くこと。

7 競技について

- (1)トラック競技のレーン、フィールド競技の試技順はプログラムに示した順とする。
- (2)セパレートレーンを使用する競技は、競技者の安全のためフィニッシュライン通過後も自分のレーンを走ること。
- (3)本大会は、SIS（スタートインフォメーションシステム）を使用する。
- (4)予選のあるトラック競技の決勝の組合せ及びレーン順は、東京選手権記録携帯速報サイトにて発表する。
- (5)男子100m及び400mはターゲットナンバーから漏れた競技者によるレースを記録会として実施する。
- (6)男女走幅跳、男女三段跳は2つの並列するピットで2組に分かれて決勝を開始する。3回の試技後、上位8名がそれぞれのピットで残り3回の試技を行う。
- (7)三段跳の踏切板は、砂場から男子13m、女子10mの地点に設置する。
- (8)ハードルは以下の規格で行う。

種目	スタート～第1ハードル	高さ	インターバル	台数	最終ハードル～フィニッシュ
男子 110mH	13.72m	1.067m	9.14m	10台	14.02m
女子 100mH	13.00m	0.838m	8.50m	10台	10.50m
男子 400mH	45m	0.914m	35m	10台	40m
女子 400mH	45m	0.762m	35m	10台	40m

- (9) 走高跳、棒高跳のバーの上げ方は、優勝が決まって1人となるまで以下のとおりとする。

種目	練習	1	2	3	4	5	競技
男子走高跳	1m90 2m00	1m90	1m95	2m00	2m03	2m06	以後3cm刻み
女子走高跳	1m50 1m60	1m50	1m55	1m60	1m63	1m66	以後3cm刻み
男子棒高跳	※	4m20	4m40	4m60	4m70	4m80	以後10cm刻み
女子棒高跳	※	2m60	2m80	3m00	3m10	3m20	以後10cm刻み

※ 審判長が競技者の希望を聞いた上で決定する。

(10) 投てき用器具の重量は次のとおりとする。

区分	種目	重量	種目	重量	種目	重量
男子	円盤投	2.000 kg	やり投	0.800 kg	砲丸投	7.260 kg
女子	円盤投	1.000kg	やり投	0.600 kg	砲丸投	4.000kg

(11) グラウンド内は、全て競技区域とする。したがって、競技中の助言（指導）は、競技場内のスタンドからのみ行うことができる。グラウンド内からの助言（指導）は、審判長による警告（イエローカード）及び除外（レッドカード）の対象とする。

(12) 走高跳および棒高跳において、他の競技種目と同時申込を行い、試技を行うべき順序の際に競技者が不在の場合は、TR4.3に基づきその試技時間が過ぎればパス扱いとする。

同時申込〔国内〕に規定する「事前申告による無効試技扱い」は認められないので注意すること。

8 用器具について

(1) 競技用器具は、主催者が用意したものに限る。ただし、棒高跳用のポールは各自で用意すること。また「やり」は、主催者が用意した投てき用具としてリストに複数本ないものは、公式計測員の検査を受けて合格したものに限り、2個まで個人所有のもの（WA認証品に限る。）が使用（持ち込み）できる。検査に合格した「やり」は主催者で借り上げ、競技者全員が使用できるものとする。

(2) 「やり」の持込を希望する競技者は、招集開始時刻の120分前までに、TICに「投てき用具検査申請書」とともに「やり」を提出すること。受け付けた「やり」については、「預り証」を発行する。受け付けた「やり」は、競技終了後にTICで「預り証」を確認のうえ返却する。

(3) 棒高跳用ポールの送付について

棒高跳用ポールを駒沢競技場に送付する場合は、

下記あてに4月26日(金)13時～17時の期日時間指定とすること

〒154-0013 東京都世田谷区駒沢公園1-1

駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場 気付

東京陸上競技選手権大会出場者（氏名を明記のこと）

TEL 03-3421-6199

※ 送付された棒高跳用ポールは、Bゲート側用器具庫に保管されているので取りに来ること。

棒高跳用ポールを返送する際は、各自で宅配業者に集荷依頼し、競技終了後、Bゲート側用器具庫に運び入れること。4月28日（日）の日付指定で集荷依頼を行うこと。

9 競技用靴について

(1) スパイクピンの長さは、9mm以内とし、走高跳、やり投は12mm以内とする。いずれの場合もスパイクピンの数は11本以内とする。

(2) World Athletics (WA) が承認したシューズリストでNoと記載されている靴については使用ができないので、各自で確認をしておくこと。

<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/technical/shoes/>

- (3) 靴底の厚さについては、TR5 及び「競技用靴に関する規程」に準じる。規定を超える靴での出場は認めない。
- (4) 使用された靴に関して審判長が疑義を抱いた場合、競技終了後に提出を求めることがある。

1 0 更衣室の使用について

3 A・B 更衣室を男子用、2 A・B 更衣室を女子用とする。更衣のみ行き、荷物を置かないこと。

1 1 抗議と上訴について

- (1) 競技の結果または競技進行中に起きた競技者の行為に関する抗議は、競技結果が電光掲示板で正式発表されてから 30 分以内（同一日に次のラウンドが行われる競技は 15 分以内）に、競技者自身または代理人あるいはチームを代表する者が TIC に申し出ること。審判長が再度検証し、担当総務員を通じて裁定を伝える。この裁定に不服がある場合は、「上訴申立書」に記入のうえ、預託金（1 万円）を添え TIC に申し出ること。
- (2) SIS を使用するトラック種目については、TR8.4.1 に基づく現場での抗議（競技中の抗議）についても可能とする。
- (3) フィールド種目については、TR8.5 に基づく現場での抗議（競技中の抗議）についても可能とする。

1 2 表彰について

- (1) 各種目優勝者に選手権章と賞状、第 2 位と第 3 位にはメダルと賞状を授与する。また、最優秀選手として男女各 1 名、優秀選手として男女各若干名を表彰する。
- (2) 第 3 位までの入賞者は、表彰式にて表彰を行う。競技終了後、速やかにメインスタンド正面下の表彰者待機場所に集合すること。
- (3) 第 4 位から第 8 位の入賞者には、正式結果発表後 30 分を経過してから、TIC にて賞状を授与する。
- (4) 最優秀選手及び優秀選手については、全競技終了後にアナウンスにて発表し、後日、賞品を贈呈する。

1 3 製造会社のロゴやマークのついた衣類やバッグ類等について

競技場に製造会社のロゴやマークのついた衣類やバッグ類等を持ち込む場合、「競技会における広告および展示物に関する規程」を遵守すること。競技役員から指摘された場合は、その指示に従い、必ずテープ等を貼って隠すこと。

1 4 第 108 回日本陸上競技選手権大会の参加資格について

- (1) 「第 108 回日本陸上競技選手権大会」の申込資格記録を突破している東京陸上競技協会登録競技者で、本競技会の当該種目において第 3 位以内に入賞した者は、各地域選手権で 3 位以内に入った者の中で、その申込資格記録が上位 3 位以内であった場合に、優先的に「第 108 回日本陸上競技選手権大会」に出場できる。
- (2) 詳細については、日本陸上競技連盟ホームページ大会情報 (<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1831/>) の「日本陸上競技選手権」参加資格を参照のこと。

15 欠場について

本競技会を欠場する者は東京陸協ホームページより欠場届の書式をダウンロードし、以下の要領で提出すること。

< 4/26 (金) 以前 >

下記宛てにメールにて送付すること。

メールアドレス DNS@toriku.or.jp

< 競技会当日 (4/27 (土) ~ 4/28 (日)) >

競技開始時刻の90分前もしくは8時30分までにTICに提出すること。

※競技会当日、会場に来場しない場合は、できるだけ上記のメールアドレスに前日の15:00までに送付すること。

16 その他

- (1) 競技中の事故については主催者で応急処置をするが、以後の責任は負わない。
- (2) 主催者で預かった物品については一時保管するが、その他の盗難および紛失に関しては一切責任を負わない。
- (3) 記録はその都度、アナウンス、電光掲示板および記録結果携帯速報サイトに発表する。
- (4) 届けられた遺失物については、TICにおいて4/28(日)の競技会終了時まで保管する。
- (5) 次の種目の「第87回東京陸上競技選手権大会」については以下のとおり行う。
 - ハンマー投：5/5(日)大井ふ頭中央海浜公園陸上競技場
 - 男子20km競歩、女子10km競歩：第73回元旦競歩大会(2025/1/1(水))
- (6) 記録証は1部300円で発行する。希望者はTICに申し出ること。16:00までに受け付けた場合のみ当日に発行する。
- (7) 提出書類等については以下のとおりとする。

	提出書類等	配付・提出先	提出締切時刻
1	プログラム訂正届	TIC	競技開始時刻の90分前もしくは8時30分まで
2	欠場届(競技会当日)	TIC	競技開始時刻の90分前もしくは8時30分まで
3	投てき用具検査申請書	TIC	競技開始時刻の120分前まで
4	抗議申立(口頭)	TIC	正式記録発表後30分(同一日に次のラウンドが行われる競技は15分以内)まで

第87回東京陸上競技選手権大会の記録結果携帯速報サイトをご利用ください。

競技終了後に、次のサイトにアクセスすれば、ご覧になれます。

<http://gold.jaic.org/jaic/member/tokyo/top.htm>

QRコードもご利用下さい。

